

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 23 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 高橋 正敏
指導教員氏名 岡田 幸彦			
報告書題目 水戸ホーリーホックの観戦者動向に関する実証研究 (既存観戦者のロイヤリティに影響を及ぼす要因に関する研究)			
報告書概要 本章の研究目的は、水戸ホーリーホック既存観戦者の行動ロイヤリティにどのような要因が影響しているのかを明らかにすることである。9月に行われたホームゲーム2試合において、観戦者493名を対象としたアンケート調査を実施した。その後、「行動ロイヤリティ」を従属変数とする重回帰分析モデルを検証した結果、観戦動機項目の「つきあい」、「スタジアムへの好意」、「茨城の誇り」、「選手」、「サポーターとしての誇り」、そしてWillingness to pay項目が、「観戦者行動ロイヤリティ」に対して統計的に有意な影響を与えていることが分かった。この中で、「サポーターとしての誇り」項目のみ仮説を支持する結果となった。本研究は消費者行動ロイヤリティに影響を与える要因を明らかにし、観戦者マーケットにおける行動ロイヤリティを高める施策を考える上での基礎研究となりえる。			
審査日	平成 24 年 1 月 25 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 教授	Ph.D. in Computer Science	高木 英明
副査	筑波大学 准教授	博士(商学)	岡田 幸彦
副査	筑波大学 准教授	博士(農学)	村上 暁信